

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所 在 地 大分市宮河内ハイランド 14-16
団 体 名 高齢者体力づくり研究会
代表者氏名 石橋 健司
電 話 097-528-1610
担 当 者 名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第 13 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 交 付 決 定 年 月 日 | 令和 6 年 9 月 3 日 |
| 交 付 決 定 番 号 | 協 働 第 1601 号 |
| 2. 事 業 名 | 転倒予防教室 |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | 74,588 円 |
| 4. 補助金の概算交付額 | 0 円 |
| 5. 補 助 金 の 精 算 額 | 74,588 円 |
| 6. 事 業 の 成 果 | |

地区の自治公民館（川添公民館，広内公民館，迫公民館、宮河内ハイランド公民館，）に集まった高齢者を対象にして，転倒予防教室を開催しました。
転倒予防教室の内容は，姿勢と転倒に関する講話，およびストレッチと筋トレを実施しました。

-
7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)支出にかかる領収書の写し

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	高齢者体力づくり研究会			
事 業 名	転倒予防教室			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☒ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実 施 時 期 実 施 場 所 実 施 内 容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	9	川添公民館	22	本事業は、地区の自治公民館を巡回し、集まった高齢者を対象に、転倒予防教室を開催するものです。
	11	広内公民館	11	目的は、高齢者が、自分の健康や体力について理解を深めること、自らの生活の質を向上させる意欲を持つこと、また、地区の仲間と楽しいひとときを過ごすことです。
	11	迫公民館	33	教室の内容は、姿勢と転倒に関する講話、ストレッチと筋トレの実施です。どの公民館においても、同様の内容で実施しました。
	2	ハイランド公民館	31	インフルエンザ、コロナウイルス感染予防対策については、消毒用品などを準備し、換気は十分に配慮し、開催時間を短縮しました。
			計 97	
使 用 し た 広 報 手 段 と そ の 効 果	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☐ その他（具体的に）			
	広報の効果 広報は、高齢者団体の世話人と高齢者体力づくり研究会との間で、開催日程などを相談して決定したのち、世話人が高齢者に通知する形であり、十分周知されています。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 本年度の自己収益金は、会員の寄付のみであり、協賛団体の探索に努めたい。			
事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入） 三つの高齢者団体が、高齢者体力づくり研究会と連携し、転倒予防教室の開催を継続しています。			
	市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） 直接的に、高齢者に対して、運動、健康などに関する情報の提供が行われ、身体運動の実施による心身のリフレッシュがなされています。			
来 年 度 に 向 け た 課 題	受益対象者数は、教室開催が年 4 回であるので、70～80 人前後が効果的と思われるので、今後もこの数値目標は確保したい。また、教室の講話と体操の内容を充実したものにしたい。			

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業名： 転倒予防教室

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	74,588	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会 費 収 入		
事 業 収 入		
寄附金収入		
そ の 他	36,795	会員の寄付
合 計	111,383	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	80,000	教育関係 (大学名誉教授 (県内))、専門的な知識を要する事業における講師
旅 費	570	講師の会場への交通費
消 耗 品 費	30,813	消毒液、トナー、電池、ボールペン、タッチペン、マウス、 ノートブック他
燃 料 費		
食 糧 費		
印刷製本費		
通信運搬費		
広 告 料		
保 険 料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原 材 料 費		
備品購入費		
合 計	111,383	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。